Creative Enzymes®

コンドロイチンACリアーゼ

Cat. No. EXWM-5104

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	コンドロイチン4-硫酸およびコンドロイチン6-硫酸に作用しますが、ヒアルロン酸に□しては効果が低いです。一般的に、コンドロイチン硫酸（CS）およびデマタン硫酸（DS）鎖は、リンケージ領域、チェーンキャップ、およびリピート領域で構成されています。CSのリピート領域は、グルクロン酸（GlcA）とN-アセチルガラクトサミン（GalNAc）の繰り返し二糖からなり、[-4)GlcA(β1-3)GalNAc(β1-]nの形をとります。これはGalNAcのC-4および/またはC-6、GlcAのC-2でO-硫酸化されることがあります。CSのGlcA残基は、エピマー化されてイドロン酸（IdoA）となり、DSの繰り返し二糖[-4)IdoA(α1-3)GalNAc(β1-]nを形成します。硫酸エステル置換基の濃度と位置は、グルコサミノグリカンの供給源によって異なります。
別名	コンドロイチナーゼ（曖昧）；コンドロイチン硫酸リアーゼ；コンドロイチンACエリミナーゼ；コンドロイチナーゼAC；ChnAC

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 4.2.2.5
CAS登□番号	9047-57-8
反□	1,4-β-D-ヘキソサミニルおよび1,3-β-D-グルクロンシル結合を含む多糖類の除去的分解により、4-デオキシ-β-D-グルク-4-エヌロンシル基を含む二糖類が生成される
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。